名古屋大学未来材料・システム研究所システム創成部門　林研究室

研究機関研究員（パートタイム勤務職員）の募集について

<table>
<tr><td>1</td><td>募集件名</td><td colspan="2">名古屋大学未来材料・システム研究所システム創成部門　林研究室　研究機関研究員（パートタイム勤務職員）の募集について</td></tr>
<tr><td>2</td><td>募集者の名称</td><td colspan="2">国立大学法人東海国立大学機構</td></tr>
<tr><td>3</td><td>所属</td><td colspan="2">未来材料・システム研究所　システム創成部門</td></tr>
<tr><td rowspan="4">4</td><td rowspan="4">募集内容</td><td colspan="2">[職務内容（業務内容、担当科目等)]
（雇入れ直後）
当研究所は、文部科学省による「環境調和型で持続発展可能な省エネルギー・創エネルギーのための材料とシステム研究拠点」として認定され、国内外の大学や研究機関の研究者の共同利用・共同研究を通じ、省エネルギー・創エネルギー技術に関する研究を幅広く推進しています。このような研究活動を強力に推進するため、システム創成部門では、地球規模あるいは地域規模において、持続可能でかつ環境調和型のエネルギー変換･インフラ･ネットワークや物質変換･物質循環に関する様々な要素技術開発とともに、それらを高度にネットワーク化させ社会に実装するための方法論の構築を目指しています。また、そのために必要となる高度なエネルギー変換技術・システム、省資源・省エネルギーに資する環境負荷低減技術、リサイクル技術や物質循環再生システムの開発、エネルギーインフラの計画・制御技術の構築とそのために不可欠となるエネルギー・情報・物流に関する高度な情報ネットワーク技術に関する最先端の研究も推進しています。

○募集する研究領域
　持続可能な環境調和型エネルギー創成社会を実現するために、林研究室（HP は以下のリンク）では、環境エコロジー・システム評価の研究を進めています。当該研究を一緒に推進していただける方を募集します。
　https://www.maruhaya.imass.nagoya-u.ac.jp/

　なお、名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

（変更の範囲）
・東海国立大学機構が指定する業務</td></tr>
<tr><td colspan="2">[勤務地]
（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区
（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</td></tr>
<tr><td colspan="2">[募集人員]　１名</td></tr>
<tr><td colspan="2">[着任時期]　２０２７年４月１日以降出来るだけ早い日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2">募集研究分野</td><td>大分類</td><td>工学</td></tr>
<tr><td>小分類</td><td>土木環境システム工学</td></tr>
</table>

			環境影響評価 自然共生システム 地球資源工学 エネルギー学 環境政策
6	勤務形態	常勤 契約期間：2028 年 3 月末まで 試用期間：あり（採用日から 6 か月） ただし、更新基準に基づく評価のうえ、年度ごとに更新する可能性あり。 ※業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断 ・更新する場合でも、最長、2030 年 3 月 31 日まで。 ・最終雇用年齢は 65 歳に達した年の 3 月 31 日までとする。	
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 雇用開始日までに以下 3 点を取得している者（見込みの者を含む） 1）博士の学位 2）就労可能な在留資格　外国籍の者のみ 3）日本語及び英語にて学生の研究指導ができる方	
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] 1）勤務時間 週 5 日勤務、週 30 時間（勤務時間は別途相談） ※時間外労働なし 2）休憩時間　12 時～13 時 3）休日　土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） 4）加入保険　健康保険、介護保険、厚生年金、雇用保険、労災保険 5）休暇　年次有給休暇、忌引き休暇等の特別休暇 6）給与　時給 2,557 円 7）通勤手当　支給（支給要件あり。上限 150,000 円） 8）受動喫煙措置　原則としてキャンパス内は喫煙禁止	
9	応募期間	2026 年 11 月末～2026 年 12 月 17 日 17 時必着	
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1．履歴書（顔写真貼付）〔別紙様式 1〕 2．研究業績　〔別紙様式 2〕 3．研究計画表　〔別紙様式 3〕 4．所見を求めうる方（2 名）の氏名、所属、連絡先 5．類型該当性の自己申告書（様式は下記からダウンロードしてください。） https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Swfp7NdH7PGitf4 ※様式 1「類似該当性の自己申告書」の提出について 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型	

		該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ＜提出先・問い合わせ先＞ 以上の書類を、1 つの PDF にまとめ、パスワードを付けて応募期間内（必着）に E メールにて提出ください。 名古屋大学　未来材料・システム研究所 システム創成部門　部門長 林　希一郎 「研究機関研究員応募書類」の件としてお問い合わせください。 電話：052-747-6438 e-mail： maruhaya98--*@*nagoya-u.jp （メールを送る際は@前後の*を削除してください。） [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、teams にて面接を実施。12 月 22 日または 23 日を予定。 ・面接実施者については、電話もしくはメールで連絡を行う。
11	そ　の　他	・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ｼﾞｪﾝﾀﾞｰﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨｾﾝﾀｰ Web ｻｲﾄ： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ﾀﾞｲﾊﾞｰｼﾃｨ、ｴｸｲﾃｨ、ｲﾝｸﾙｰｼﾞｮﾝ&ﾋﾞﾛﾝｷﾞﾝｸﾞ (Diversity, Equity, Inclusion &Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。詳細については以下の URL をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード･記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Swfp7NdH7PGitf4 なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。

		・本学は，採用選考，就職説明会，インターンシップ，教育実習その他の求職活動等において，求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています．採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は，下記相談窓口へご相談ください．相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません． ハラスメント相談センター https://www.sh-help.provost.nagoya-u.ac.jp/